

済生会は医療連携を通して、地域の診療所と共に皆様の健康をリレーします。

Baton

地域医療連携室だより

秋号
vol.62


平成24年10月1日発行



TOPICS

- P2 【特集】
医療連携と
地域医療連携室の役割
- P4 登録医紹介 (なかの神経内科クリニック・わたなべ内科 青山クリニック)
- P6 職場探訪 (調理師・栄養科)
- P7 「第2回 肝臓病セミナー」のご案内
- P8 インフォメーション

地域医療支援病院 臨床研修病院 地域がん診療連携拠点病院

 済生会新潟第二病院・地域医療連携室

新潟市西区寺地280-7 TEL 025-233-6182 FAX 025-231-5763

<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>

医療連携と 地域医療連携室の役割

平成12年4月の診療報酬改定で、
医療連携（医療機関毎の役割分担・協力体制）が明文化されました。
当時から、医療法における公的医療機関である済生会は、
紹介患者さんに対する医療提供、救急医療、その他病院がもつ機能を
地域の先生方との間で共同利用を実践してまいりました。
このような現状を踏まえ、
院内外を問わず医療における役割分担の推進と
コーディネートを期待される部署として、地域医療連携室が設置されました。
以降、全国各地の医療機関には、
多少の名称の違いはありますが（地域連携室、地域連携センターなど）、
多く設置されるようになりました。



当院では、平成12年に
「地域医療連携室」の名称で設置。
現在は、ソーシャルワーカー3名、
看護師2名、事務2名の7名で
下記の業務にあたっております。



1 紹介受付窓口（FAX、電話にて）

各医療機関（かかりつけ医、機能が異なる病院）からの紹介を受け付けております。

2 かかりつけ医の紹介

外来・入院治療で【診断がつき、治療の方向性が示され、経過が安定している】患者さんは、
当院医師から紹介元や疾患に応じて適切な医療機関へ紹介させていただきます。

3 医療連携に関する会議・研修会の企画と運営

医療連携の円滑な運営のため、種々の会議や研修会を企画しております。

地域医療連携室では、医療連携の専門職員が、
 様々なご相談・お問い合わせに応じております。

地域医療連携室

医療連携や
 かかりつけ医の
 ご紹介などの
 ご相談・お問い合わせは…

TEL **025-233-6161** (直通)

FAX **025-231-5763** (直通)

A棟1F 会計窓口の隣りにありますので、
 お気軽にお声かけください。



4 広報誌「Baton」の発行

1年に4回発行しております。
 医療連携に関するトピックスや
 地域の先生方を紹介しております。



5 連携医療機関・関係機関への訪問

連携医療機関の先生方と直接お会いし、ご意見を伺っております。
 また、行政などへも訪問し、医療連携の取り組みについて打ち合わせなどを行っております。

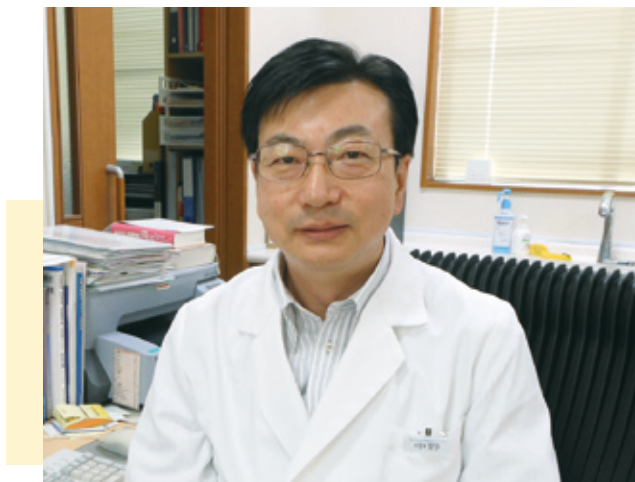
6 セカンドオピニオン相談の受付

当院以外の医療機関で治療中の患者さんが、診断内容や治療法に関し
 当院医師の意見や判断を求める場合、受付窓口としてご相談に応じております。

7 地域の連携ネットワーク構築

地域の保健・医療・福祉機関や多職種を結びつける役割を担い、
 地域の連携を強化する取り組みを行っております。

オープンシステム



なかの神経内科クリニック 神経内科・内科

なかの りょういち
中野 亮一 先生



専門領域

神経内科

医師・医院PR

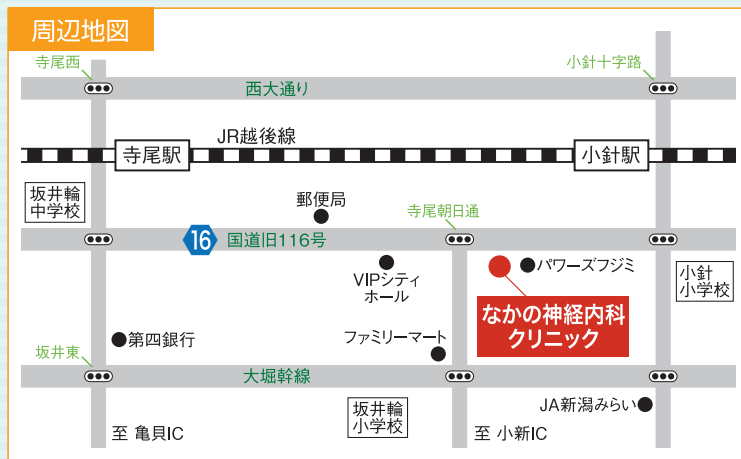
平成20年に開院して今年で5年目になります。開業前は長く新潟大学脳研究所神経内科に勤務し、神経内科臨床の研鑽と主に神経変性疾患の研究を行っていました。神経内科、内科を標榜していますが、初診で来院される患者さんのほとんどは神経症状で受診されます。頭痛、めまい、四肢のしびれなどの方が多くいますが、最近は認知症の方が特に増えています。診療科の性質上、診療のモットーはじっくりお話をお聞きして丁寧な説明を心がけるということです。院内はリラックスしてお過ごし頂けるように、中庭を取り囲む形で待合室、診察室、検査室などを配置し、緑の多い環境作りに努めています。医療機器はMR装置、レントゲン装置、心電計、脈波計、デジタル脳波計などを備えており、検査結果は院内LAN、PACSを構築し、電子カルテとモニタですぐに診察室で見ることができるようになっています。済生会第二病院の先生方、スタッフの皆様には日頃から大変お世話になり、感謝申し上げます。今後ともよろしく願い申し上げます。



なかの神経内科クリニック
神経内科 内科
〒950-2051
新潟市西区寺尾朝日通16-31
☎025-234-3663

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~13:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 15:00~18:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

◎休診日/木・土曜午後、日曜祝祭日



登録医訪問

わたなべ内科 青山クリニック

内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・アレルギー科

わたなべ たくや
渡辺 卓也 先生



専門領域

消化器内科・内科一般

医師・医院PR

こんにちは、お世話になります。本年5月に新潟市西区青山にて新規にオープン致しました“わたなべ内科 青山クリニック”と申します。済生会第二病院様には、開院当初より、多数の患者様をご紹介させて頂き、大変お世話になっております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

当院は、内科一般、主に、生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、脂肪肝など)、消化器疾患(胃腸、肝臓など)、内視鏡検査(胃カメラ(経口、経鼻より選べます)、大腸内視鏡検査、ポリープ切除)、腹部超音波検査、特定検診、各種がん検診に力を入れて、日々診療しております。患者様が安心して受診できる環境を整え、皆様の御来院をお待ち致しております。



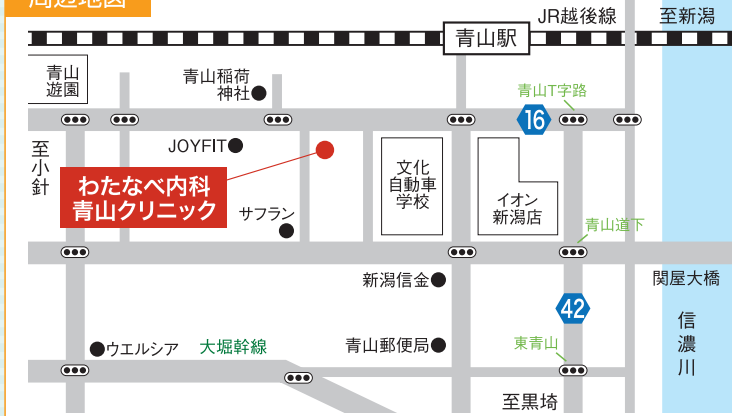
わたなべ内科 青山クリニック
内科・消化器内科・呼吸器内科・
循環器内科・アレルギー科
〒950-2002
新潟市西区青山1-2-21
☎025-232-5588



| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|-------------|-------------|---|-------------|---|
| 9:00~12:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 15:00~18:00 | ○ | ○ 15:30~ | ○ 15:30~ | × | ○ 15:30~ | × |

◎休診日/木・土曜午後、日曜祝祭日、お盆、年末年始
※火、水、金曜午後診察は、大腸内視鏡検査・ポリープ切除治療のため15:30から

周辺地図





当院の部署を

職場探訪

紹介します!



職場探訪は、院内報MINDに毎月掲載しているコーナーです。地域のみなさんにも紹介させていただきます。

調理師



栄養科の調理師について紹介したいと思います。

現在、調理師はパート職員、臨時職員も含め13名で構成されています。(産休中1名)

調理師の主な1日の仕事を皆さんに紹介します。

まず、朝出勤すると、白衣に着替え、栄養科事務室で朝のミーティングをします。その後、白衣に粘着ローラーでコロコロをして、白衣のゴミを取り、入念に手洗いをしてから、厨房に入ります。そして、各ポジションに分かれて昼食の調理・盛り付け・配膳を行います。その中には、常食など食数の多い食事を作るポジションや、個人献立や食数の少ない食事を作るポジションなどがあります。配膳が終わったら清掃、夕食の準備をして、昼休憩をします。休憩後は、昼とほぼ同様の流れで夕食の調理作業をして、翌日の準備をし、1日の作業が終わります。

季節に合わせた行事食も作っています。最近では、正月に折詰弁当を作りました。入院中であっても、季節を感じてもらえる献立にも工夫しています。

その他の仕事として、チームに分かれ、アクションプラン達成のための班活動も行なっていて、さらに、2カ月に1回、栄養科内で勉強会を行い、知識の向上に努めています。

また、毎週月曜と木曜に選択食の用紙回収で、調理師も病棟へ行き、患者さんと接する機会も増やしています。他にも、ここでは書ききれない仕事もたくさんあります。

毎日の仕事の中で、私たち調理師は、今後も一人一人の調理技術向上と共に、異物混入や誤配膳、食中毒の防止に努め、おいしくて安全な食事を提供していきたいと思っています。

(栄養科 調理師 山岸梨佳)

栄養科

栄養科は管理栄養士6名で日々の業務を行っており、その一部をご紹介します。

まずは「栄養指導業務」。糖尿病、腎臓病、脂質異常症、肝臓病など疾患別の指導から、乳幼児、成人、妊産婦、高齢者などライフステージ別の指導まで、幅広く行っています。今まで慣れ親しんだ食生活を変えて頂く事は大変なことです。そんな方々に行動変容がみられた時や検査値が改善した時は、管理栄養士としてのやりがいを感じる瞬間です。

そして、疾患別の献立作成、発注、検収、調理、配膳を行う「給食栄養管理業務」。献立は、毎回始めから作成するのではなく、6週間のサイクルになっています。その中で、季節により食材を替え、年に20回以上行事食を行い、時には新作メニューも取り入れて作成します。

また、食欲不振等の理由で、食事相談に病棟へ伺う機会も多く、お一人の患者さんのためだけの献立を作成することも少なくありません。さらに個人相談だけではなく、NSTや褥瘡委員会等のチームでの栄養管理も行います。秋からは、NST専門療法士の資格を持った管理栄養士による、専



従業務が新たにスタートします。今後の栄養科にもご期待ください。

最後に、診療所の皆様にもご依頼いただける栄養指導として「糖尿病栄養指導連携クリニカルパス」。診察、処方診療所で行い、栄養指導のみを当院で行わせていただくものです。当院には糖尿病療養指導士の資格を持った管理栄養士が4人おり、積極的に糖尿病の血糖コントロールをサポートします。ご興味をもたれた方は、ぜひ当院地域医療連携室までご連絡ください。

(栄養科 管理栄養士 治田麻理子)

「第2回 肝臓病セミナー」のご案内

Seminar

 済生会新潟第二病院

第
2
回

肝臓病セミナー



テーマ あなたの肝臓は大丈夫？

～ 知って得する肝臓病

日常生活の常識・非常識すべて教えます～

講師／医師・薬剤師・栄養士・看護師

日時 平成24年 **11月10日(土)**
14:00～16:30(受付開始13:30～)

会場 **新潟ユニゾンプラザ(多目的ホール)**
新潟市中央区上所2丁目2番2号
☎ 025-281-5511

駐車場無料 ※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

定員 **400名** (定員になり次第締め切ります)

当セミナーは事前予約制です。参加希望の方は済生会新潟第二病院、地域医療連携室にお電話・FAXにてお申し込みください。尚、お申込み頂いた時点で受付完了となり、参加証等はお送りしませんのでご了承下さい。

参加無料

肝炎ウイルス検査を
実施します

時間 12:00～15:30

対象者 これまで、肝炎ウイルス検査を受けたことのない方

料金 無料

※検査結果がでるまでに約1時間かかります。

【お問い合わせ】 済生会新潟第二病院 地域医療連携室

電話 025-233-6182(直通) FAX 025-231-5763

■主催 済生会新潟第二病院

■後援 新潟県・新潟市・新潟市医師会

新規登録医紹介

| 医院名 | 診療標榜科目 | 住所 | 登録医名 |
|------------------|-------------------|--------------------------|-------------|
| 東大通内科クリニック | 内科 糖尿病内科 | 新潟市中央区東大通1-8-10 医療福祉ビル2F | 荒井 康弘 |
| KOYANAGI真柄CLINIC | 内科 循環器内科 呼吸器内科 | 新潟市南区鷺ノ木新田5724-1 | 小柳 亮・小柳 久美子 |
| 金子内科医院 | 内科 呼吸器内科 | 新潟市西蒲区巻甲1175-1 | 金子 直裕 |
| 若杉内科医院 | 内科 消化器科 循環器科 | 新潟市西区内野町1052 | 若杉 洋 |
| 堀川内科・神経内科医院 | 神経内科 内科 | 新潟市中央区浜浦町1-181-3 | 堀川 楊・堀川 伸介 |
| 樋口内科・消化器科医院 | 内科 消化器内科 | 新潟市西区五十嵐二の町8218-23 | 樋口 庄市 |
| 信楽園病院附属有明診療所 | 内科 | 新潟市西区西有明町1-5 | 湯浅 保子 |
| いがらし内科医院 | 内科(消・呼) | 新潟市東区宝町1-12 | 五十嵐 英夫 |

※H24年9月30日現在、登録医総数は392人です。

第175回 臨床検討会開催のお知らせ

日時

平成24年10月23日(火) 19:00～

会場

済生会新潟第二病院10F会議室

担当

産婦人科医

表紙を飾ってみませんか？

引き続き、
表紙を飾っていただける写真を
募集しています。
ご自慢の写真はありませんか？

お問い合わせは、
地域医療連携室までお願い致します。

編集後記

厳しかった残暑も一雨ごとに薄らぎ、秋の気配が感じられるようになりました。実りの秋といわれるほど、多くの作物が収穫の時季を迎えます。“米どころ新潟”では、例年にない暑さの中、懸命に稲刈りに励む農家の方の姿を見かけました。改めて、安心しておいしいごはんが食べられる環境に感謝です。

(大澤 希美代)

